令和 7 (2025) 年度

学校推薦型選抜 (公募制)

文学部

教育学科

入学試験問題

2. 科目及び時間 (学科ごとに時間が異なりますのでご注意ください)

学　　科	11 月 16 日 (土)	11 月 17 日 (日)
哲　学　科	13：00 ～ 14：30 (90 分)	面　接　※②
	小論文	
史　学　科	13：00 ～ 13：30 (30 分)	
	小論文 1　※①	
	13：30 ～ 14：30 (60 分)	
	小論文 2　※①	
英語英米文化学科	13：00 ～ 14：30 (90 分)	
	小論文	
	15：00 ～	
	面　接　※②	
ドイツ語圏文化学科	13：00 ～ 14：30 (90 分)	面　接　※②
	小論文	
フランス語圏文化学科	13：00 ～ 15：00 (120 分)	
	小論文	
教　育　学　科	13：00 ～ 14：00 (60 分)	
	小論文	
	14：25 ～ 15：45 (80 分)	
	集団面接　※③	
	16：00 ～	
	個人面接　※②	

※① 史学科の小論文 1 と小論文 2 との間に、休憩時間はありません。
※② 面接は、各学科の研究室や、指定の教室等で行います。
　　各受験者の集合時刻等、日程の詳細は、小論文実施の際にお知らせします。
※③ 集団面接は、グループディスカッションとプレゼンテーションを含みます。

二〇二五年度　学習院大学学校推薦型選抜(公募制)入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

試験科目	志望学部
小論文	文学部
	志望学科
	教育学科
備考	受験番号
（二）枚中（一）枚	
採点欄	氏名　カナ

問題用紙

小論文問題用紙

＊解答はすべて解答用紙に書きなさい。

問一　次の傍線部のカタカナを漢字に直しなさい。

1　社会のためにトウホンセイソウする。

2　物語がカキョウに入る。

3　英雄をスウハイする。

4　ハンザツな手続きを改善する。

5　ザンシンなデザインに驚く。

＊次のページの文章は岸圭介『学力は「ごめんなさい」にあらわれる』という本の一節です。それを読み、次の問いに答えなさい。

問二　世代によってあいさつに関する考え方が異なる理由を筆者はどのように説明していますか。文中の言葉を用いて三十字以内で答えなさい。

問三　「あいさつはなぜしなければならないのですか」という質問にあなたはどのように答えますか。五百字程度で自分の考えを書きなさい。小学生に配慮した言葉遣いをしたり文体を選んだりする必要はありません。

二〇二五年度　学習院大学学校推薦型選抜(公募制)入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

試験科目	志望学部
小論文	文学部
	志望学科
	教育学科
備考	受験番号
（二）枚中（二）枚	問題用紙
採点欄	氏名　カナ

「なんでわざわざ知らない人に、あいさつをしなければいけないのですか」

昨今では、新入社員から真顔でこんな質問をされると耳にします。若い世代を中心に広まっているとされる、いわゆる「あいさつ不要論」です。

親しい間柄でもないのに、なぜ頭を下げたり、わざわざ自分からコミュニケーションを図ったりしなければいけないのか納得がいかないのでしょう。上司や先輩からあいさつを強要されるのに反発をする向きもあるようです。こうした風潮は、コロナ禍がより促進させたこともあるでしょう。人と人とが直接的に関わらない状況下で学んだ結果かもしれません。

さらに言えば、幼少期から積み上げてきた「話すこと」に対する学びの成果だとも思うのです。幼少期に「おはようございます」と自分から話しかける習慣を築いている人もいます。その人にとっては、あいさつをするのは、もはや疑う余地のないことかもしれません。

中・高生世代であれば、この新入社員に共感できるでしょうか。面倒なことはできることなら避けたいという思いはありますよね。ましてやSNSで誰とでも気軽にやりとりができる時代です。あいさつに対する必要感を感じることも少ないでしょう。

でも、ひと昔前は「あいさつをすること」は世間の常識でした。「最近の若者は礼儀がなっていない」と指摘されるときの代表格は「あいさつもできない！」だったのです。あいさつは数ある礼儀作法のなかでも、特に優先するべきふるまいだったといえます。

今でも上司や先輩から「声が小さいよ！」、「自分から頭を下げなさい！」という指導が入ることがあります。ネガティブな経験をしている人々にとって、「あいさつ」とは、「話したくもない人に向けた形ばかりの苦痛なもの」という意味が染みついていることでしょう。しかも、勇気を出してあいさつをしたものの、まったく返ってこない人もいないわけではありません。そうなると、なんだか自分だけが損したように感じられるものです。

「あいさつなんて無駄」と主張する新入社員と、上司や先輩とがぎくしゃくする構図。その根本にあるのは、お互いが感じている「あいさつ」ということばの意味と価値のずれです。あいさつは「必ずするもの↕自分の意志でするもの」、「誰にでもする↕特定の人にするもの」という根本的な考え方の違いがあります。

さて、皆さんはあいさつが必要だと考えますか。もし子どもに「あいさつはなぜしなければならないの？」と澄んだ瞳で質問をされたとしたら、どのように答えるでしょうか。

二〇二五年度　学習院大学学校推薦型選抜(公募制)入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

試験科目	志望学部
小論文	文学部
	志望学科
	教育学科
備考	受験番号
（二）枚中（一）枚	
採点欄	氏名　カナ

解答用紙

解答用紙

問一

1

2

3

4

5

問二

次の行から書きなさい。

問三

次の行から書きなさい。

二〇二五年度　学習院大学学校推薦型選抜(公募制)入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

試験科目	志望学部
小論文	文学部
	志望学科
	教育学科
備考	受験番号
（二）枚中（二）枚	
採点欄	氏名　カナ

解答用紙

五百